

児童発達支援評価表アンケート結果に基づく改善点

(事業所向け課題)

1. 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。

【説明及び改善点として】

- ① 玄関にスロープ等のバリアフリーは出来ているが、全てではない。
まずは、学童の通路をバリアフリー化していくことを検討していく。

(保護者向け課題)

1. 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。

*ガイドラインが、分からない。ガイドラインについて説明がなかったと意見をいただきました。

【説明及び改善点として】

・ガイドラインに基づいて児童発達支援計画書は作成していたが、十分な説明が出来ていなかったため、冊子を置き、保護者の方が確認できるようにしておく。

2. 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか。

*どのことがペアレント・トレーニングなのか良く分からないとご意見をいただきました。

【説明及び改善点として】

・作業療法士や言語聴覚士による研修等がペアレント・トレーニングにあてはまるが、ペアレント・トレーニングとしてはうたっていないため、保護者には伝わりにくかった。
今後は、「ペアレント・トレーニング〇〇研修」等と分かりやすくしていく。

多数の貴重なご意見ありがとうございました。今後もアンケート結果をきちんと受け止め、より良い支援をしていくよう努力していきます。